

町野歩乃果

私は語学力の向上と何事にもやってみようという挑戦心・行動力をつけたいと思い、韓国留学をしました。実際に留学してみて、自分から積極的に行く重要性を実感しました。話しかけに行くことも、何をすることも積極的に自分から行くことで自然とコミュニケーション能力や単語・文法の使い方が身につけられました。お互い母国語ではなくても自分自身の知っている限りの語学力で話してみようという気持ちが伝わったおかげで色々な国の人達と交流を深めることができました。さらに、留学が終了する頃には失敗を恐れずに積極的に話したことにより前よりも表現できる方法が増えて、私が韓国に来たばかりの時からサポートしてくれていた韓国人の友人達にも褒められるほど韓国語能力を向上することができました。実際に留学から帰ってきてから受けた TOPIK(韓国語能力試験)では、留学前までは上級すぎて絶対にとることができないと思っていた5級を合格することが出来ました。

積極的に行動したことによって先生方から意欲を認めてもらい、個別に連絡を頂いて普段は会えないような芸能関係で働く方と話せる機会をいただきました。また、韓国人の友人達も私がなんでもやってみようという気持ちに協力的になってくれて友人のご家族の家に招かれ、全く日本語が通じない空間でご家族と沢山話させてもらい、家庭料理をふるまってもらうなどのおもてなしをしていただきました。

そこに住んでいる人しか知らないイベントに連れて行ってもらえたり、韓国人学生しか知らない情報を私達に教えてくれて多くのイベントに参加することができ、そこで多くの韓国人学生と交流するなど韓国語を話す機会を多く提供していただきました。まさに行動したことにより何もしなかったら得られなかった経験をする事ができました。このようなことから留学を通して語学力と行動力、なんでもやってみようという挑戦心を得ることができました。

私は将来航空関係に就職したいと考えていますが、この留学での経験をここで活かしたいと思っています。空港は色々な国から人々がやってくる場所のため、語学力は必要になってきます。最近では日本を訪れる韓国人の数も年々増加していて韓国語の需要も高まっています。そのため、これからも韓国語を中心に勉強し続け留学で身につけた語学力を発揮していきたいと考えています。英語は苦手意識がありますが、韓国語もそうだったように話していくうちに自然と身につくこともあるため、挑戦心を忘れずにこれからも行動し続けていきます。

何事も積極的に行動したことにより周りの方々も多くの機会を私にくださったようにこれからも行動することによって少なくとも私にとってプラスになる経験ができると考えています。これからのキャリアにおいて何事もやってみることがより充実したキャリア形成に繋がっていくのではないかと考えています。やらないことには何も始まらないので留学で得たことを糧にしてこれから始まる就職活動、そしてその後のキャリアに発揮していきたいです。

